

庁議の概要

開催日 令和2年3月30日（月）

◎項目

1 各部署等の今週の動きについて【各部署等】

◎内容

1 各部署等の今週の動きについて【各部署等】

各部署等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部署等による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

○ 第1回県政運営指針浸透検討チーム会の開催について

（総務部）

3月30日に県政運営指針の趣旨を浸透させるための第1回検討チーム会を開催する。各部署から若手職員を1名ずつ推薦していただいております、検討会を実施する。

○ 第4回高知県感染症対策協議会及び第3回高知県医療審議会の開催について

（健康政策部）

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、3月30日に第4回高知県感染症対策協議会を開催する。国から要請を受けている保健医療調整本部の立ち上げに関する協議を行うものである。特に4月以降は人事異動などに伴う人の動きも激しくなることから、県として何に注意すべきなのか、意見などを聴取していきたいと考えている。

また、3月31日には高知県医療審議会が開催される。医療法の改正により義務づけられた医師確保計画や外来医療計画について審議を行う。

○ 新型コロナウイルス感染症対策について

（地域福祉部）

新型コロナウイルスの影響により、休業などの理由から生活維持が困難になった方の生活福祉資金の貸し付けについて3月25日から申込みを受け付けている。3月27日までの3日間で86件の申込みがあり、総額1,380万円となっている。今後も制度の周知に努めていきたい。

○ 新型コロナウイルス感染症による各大学の対応等について

（文化スポーツ部）

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、高知大学を含む各大学で授業の開始を遅らせている。4月早々に実施予定のオリエンテーションは行うが、その後は2週間程度空けて授業を行うこととし、その間発熱など体調チェックを行う方針。また、授業を開始しても教室内で学生が密になることがないように、複数教室に別れて授業を受けるなどの対策を講じていく大学もある。今後も各大学の状況に注視していく。

○ 知事

まず、コロナウイルス感染症について、日々状況が変化している。各部署において情報共有や関係機関との連携を行い、対策に遺漏がないようしっかりと取り組んでいただくようお願いする。

残念ながら、県内において先週末に新たに2例の感染が確認された。全国的に、特に東京や大阪などの大都市は大変な状況になりつつある。本県の状況は大都市と比較

しても今はそこまでの状況ではない。過剰に萎縮して経済にも悪影響を与えたくないという気持ちもあるが、新たな感染例の発生を受け、庁内でもしっかりと情報共有を行い、感染の拡大防止対策に抜かりなく取り組んでいただきたい。

また、経済対策についても、先日の安倍総理の会見にもあったように、各論にも踏み込んだ大きな方針が示されたと受けとめている。国への要望においても、前向きに色々と対策を考えていただけるような感触があった。各部局において、国や市町村、県内の民間事業者の方々としっかりと連携を取り、経済への影響対策も抜かりのないよう取り組んでいただきたい。全国的、国際的な動向も踏まえ、長期戦も覚悟する必要がある。日々状況が変化していることから、しっかりとした連携をお願いする。

次に、今年度で退職される部局長等におかれては、長年にわたり県政を色々な立場から支えていただき、そのご尽力に対して深く感謝申し上げます。ここ数年、県政も良い方向に向かっており、各部局長をはじめとする皆様方のご尽力の賜物と思っている。

我々を含め残る者も、その志をしっかりと受け継ぎ、高知県民のため、高知県を元気にするためにしっかりと取り組んでいきたい。立場が変わっても県庁に対して叱咤激励や温かい応援をいただきながら、今後も県庁を支えていただくようお願い申し上げます。